

女性を犯罪から守る ハンドブック(入門書)

女性みなさん!

「私だけは大丈夫!」と思いませんか?
犯罪は、いつ・どこであなたの身に起こるかわかりません。
あなたのちょっとした工夫や心がけ次第で、
被害を未然に防ぐことができます。



沖縄県警察本部

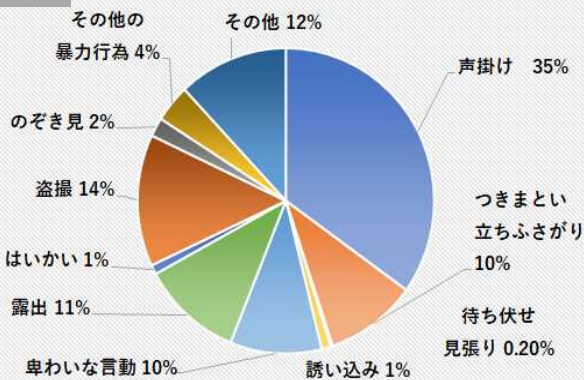
<http://www.police.pref.okinawa.jp/>

性犯罪、不審者等

■ 被害分析 ～人身安全対策課調べ～

令和4年中

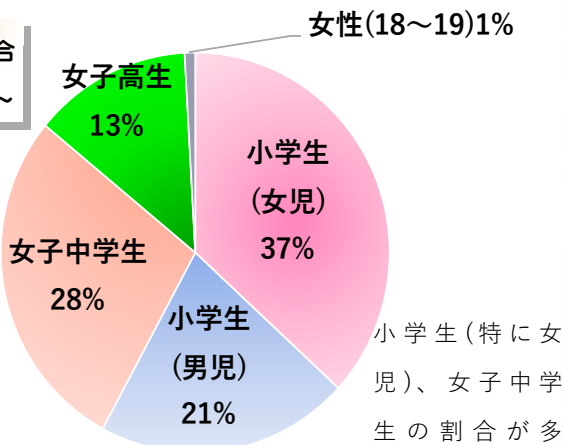
【性犯罪・不審者による行為の内訳】



【事例】

「お菓子あげるからついてきて」というものや、車内から「車に乗らない？」と声かけ、「援助交際しない」等様々で、重大事案に発展するおそれの高いものやスマートフォンの普及により、入浴中の盗撮事案なども増えています。

被害者の割合
～20歳未満～



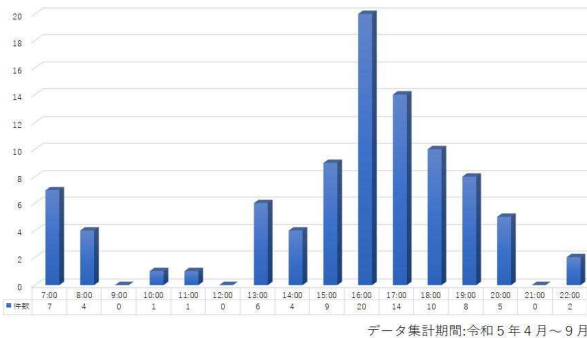
※ データ：令和5年4月～9月までの間

警察官からのアドバイス

☆夜間一人歩きの女性が後方から襲われる事案が多発しています。携帯電話の通話やメール、音楽プレーヤーなどに夢中になって、後をつけられているのに気づかず、被害に遭うケースがあります。周囲に気を配り、帰宅して鍵をかけるまでは油断しないでください。



脅威事犯時間帯別発生件数



被害に遭いやすい時間は

☆児童の登下校時間帯である
午前7時～午前8時まで
午後3時～午後7時まで
が突出しています。



危険なのは…



- 夜間、特に一人で歩いている女性
- マンション、アパートで一人暮らしをしている女性
- 被害に遭いやすい場所
(人や車がない場所)
 - 駐車(輪)場、公園、空き地
 - 路地、地下道、ガード下
 - マンションやビル内のエレベーター、階段、エントランス



~次のことに気をつけて~

☆暗い夜道の一人歩きは注意

- 明るく、人通りがある道を通りましょう。
- 携帯電話の通話やメール・音楽プレーヤーに夢中にならないようにしましょう。
- 遅くなったときには、迎えに来てもらうか、タクシーを利用しましょう。

☆人が多いところでも…

- 駅、デパートなどの階段、エスカレーターでスカート内を盗撮する事案があります。真後ろに不審な人がいないか、注意してください。
- 電車などの乗り物内では、バッグなど持ち物で体を守るようにしましょう。

☆エレベーターに注意

- 見知らぬ男性と二人きりになるのは避けましょう。
- いつでも非常ボタンが押せる位置に立ちましょう。

☆車の乗車時に注意

- 周囲を確認して車に乗り込みましょう。

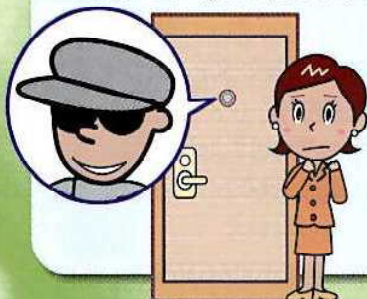
●自宅でも油断しないで!

☆帰宅してドアを開ける時には…

後ろをつけられていないか確認して鍵を開けましょう。

☆戸締まりは確実に

- 帰宅後はすぐに玄関の鍵とチェーンをかけましょう。
- 犯人はどこからでも入ってきます。就寝時、外出時は玄関だけでなく、窓の鍵をかけることも忘れないでください。



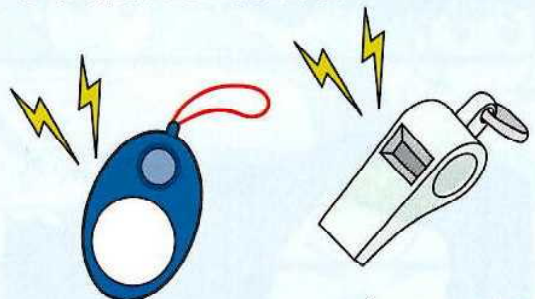
☆不用意にドアを開けないで

自宅のチャイムが鳴っても、すぐにドアを開けないで、ドアスコープなどで相手をよく確認しましょう。



●防犯グッズは効果的

防犯ブザーなどの防犯グッズは女性の必需品です。とっさのことで大声を出せない場合も多いので、いつも防犯グッズを携帯し、いざというときにすぐに使えるようにしましょう。



●危険を感じたら

- ☆ 大声で「助けて」などと叫んだり、防犯ブザーを使用して、お店などの安全な場所に逃げましょう。
- ☆ すぐに110番通報をしてください。(携帯電話からでもつながります。)



事例と対処法

実際に発生した事例で
対処法を考えてみましょう。



事例1

上りエスカレーターで後ろにいた男に
スマートフォンのカメラでスカート内
を盗撮された。

★対処法★

デジタルカメラ,携帯電話のカメラ機能だけ
でなく,スマートフォンの盗撮専用アプリや
盗撮用のグッズを使用するなど,盗撮の手
口も巧妙になっています。ときどき後ろを
振り返り,バッグなどでスカートを押さえて
ガードしましょう。

店舗でトイレを
使用中盗撮された。

事例2

★対処法★

様々な盗撮用品が日常品にカモフラージュ
され販売されています。店舗などでトイレ
を使用する場合は、不審な物が置かれて
いないか確認しましょう。



事例3

夜1人で帰宅中、男に背後から襲われ体を
触られた。

★対処法★

夜間は明るく人の多い道を選んで歩きましょう。
被害に遭いそうな場合はすぐ逃げましょう。
また、歩きスマホやヘッドホンでの音楽鑑賞は
できるだけやめ、ときどき周囲に不審な人がい
ないか確認しましょう。

護身術

もしものときには、護身術で相手から素早く離れて安全な場所に逃げてください。

前から襲われた場合



○相手のすねを足先で蹴る



○相手の足の甲を踏みつける



腕などをつかまれた場合



○相手の両腕の間に、つかまれていない自分の手を差し入れる



○両手を握り合わせて、一気に引き上げ、相手の手をほどいて離れる。



後ろから襲われた場合



○相手の足の甲をかかとで踏みつけて、相手から離れる



○反動をつけて相手のみぞおちや脇腹に肘うちを加えて、相手から離れる



警察官からのアドバイス

身近なグッズを護身に役立てましょう。

手に持っているバッグや傘、携帯電話、鍵、髪につけているヘアピンなど護身用具として使える物はいろいろあります。身近にある物を利用し、相手を一瞬ひるませ、その際に安全な場所に逃げましょう。



STOP! 自画撮り

様々な手口での**自画撮り被害**が多発しています。



☆女の子だと思っていたのに・・・

A子は、コミュニティサイトで知り合った女子中学生（実は会社員の男性）から「私の裸の写真を送るから、A子ちゃんも送って」と言われて、相手が女の子だと信じて、裸の画像を送信しました。

☆高校生だって言っていたのに!


B子は、チャットで知り合って仲良くなった男子高校生（実は無職の成人男性）から要求されて、「嫌われたくない」との思いから、裸の画像を送信しました。

☆「個人情報公開するぞ!」と脅されて・・・

C子はコミュニティサイトで知り合った専門学校生の男から連絡先と顔写真をばらまくと脅され、「連絡先などと一緒に悪口を書き込まれるかも・・・」と不安になり、裸の画像を送信しました。

自画撮り被害に遭わないために・・・

インターネット上では、名前や年齢、性別などのプロフィールを偽る（嘘をつく）ことができます。あなたを信用させて近づき、悪いことをしようとする人もいます。

デジタル写真は簡単にコピーができ、一度写真がインターネット上に流出すると、すべての写真を削除することは非常に困難になってしまいます。今は大丈夫でも、将来インターネット上にアップされるかもしれません。



信用している相手であっても、自分の下着姿や裸の写真を送らない。

交際相手が「誰にも渡さないから」と下着姿や裸の写真を要求してきて、信頼して渡したら、別れた後にその画像がネットに流出してしまうかも。こういった行為を「リベンジポルノ」といい、流出した写真は消えない「デジタルタトゥー」として、ネット上に残ることになります。



ストーカー行為

「好きになった女性と交際したい」「好きな女性に交際を拒絶された, 思いを受け入れてもらえない」などの恋愛感情その他好意の感情, 又は恋愛感情が満たされなかったことに対する怨恨の感情を充足する目的で, 下記の行為を繰り返すと, ストーカー行為として処罰の対象となります。

処罰対象となる行為

☆つきまとい・待ち伏せ・押しかけ等

つきまとう, 待ち伏せ, 進路に立ちふさがる, 自宅や会社, 学校などで見張りや押しかけ, うろついたりする。

☆監視していると告げる

その日の服装やどのような行動をしたかなどを告げ, 監視していることを気づかせる。

☆粗野・乱暴な言動をする

家の前で大声を出したり, 車のクラクションを鳴らすなど, 乱暴な行為をする。

☆名誉を傷つける

中傷したり, 名誉を傷つけるような内容を告げたり, 文書などを届け出たりする。



☆面会・交際の要求

面会や交際, 復縁, 電話することなどを要求する。

☆無言電話・連続した電話等

無言電話や拒否しているにもかかわらず, 何度も, 電話をかけてきたり, ファクシミリ, 電子メールを送信してきたり, 個人のブログに書き込んだりする。

☆汚物などの送付

汚物や動物の死体など, 不快感・嫌悪感を与える物を自宅や職場などに送りつける。

☆性的羞恥心の侵害

わいせつな文書や写真などを送りつけたりする。



警察官からのアドバイス

- ☆個人情報情報の管理は慎重にしてください。
- ☆ストーカーの被害は一人では解決できません。被害がエスカレートする前に, 警察や信頼できる人に相談をしましょう。

ストーカー規制法の流れ

警察への
相談・申し出

つきまとい等を繰り返してはならないことを警察が警告

援助の申し出

ストーカー行為者を検挙

公安委員会が
禁止命令

禁止命令に違反すると

2年以下の懲役又は
200万円以下の罰金

防犯機器の貸出, 防衛手段の教示など

1年以下の懲役又は100万円以下の罰金



女性を守る あいうえお

覚えてね

- 性犯罪予防のポイント
- 被害に遭いそうな場合すぐ逃げる
 - 防犯ブザーを持ち歩く
 - 玄関を開ける前に周囲を確認する
 - 階段やエスカレーターでは後ろに気をつける
 - 安易に携帯電話番号やメールアドレスを教えない



相談電話

沖縄県警察では、電話での相談を受けています。

- 警察安全相談……#9110または☎098-863-9110 (困り事、悩み事等各種相談)
- 性犯罪被害者相談…#8103または☎098-868-0110 電話相談時間～24時間受付
【女性警察官対応 月～金曜日 9:30～18:15 祝日、年末年始除く】
(性犯罪被害に対する相談)

警察関係

警察以外

- 公益社団法人沖縄被害者支援ゆいセンター【事件・事故等の被害相談】
☎098-866-7830 電話相談時間 月～金曜日 10:00～16:00
- 県性暴力被害者 ワンストップ支援センター【性犯罪被害の相談】
#8891または☎098-975-0166 24時間365日体制(台風時には閉庁します)
- 沖縄県女性相談所【DV被害及び女性が抱える問題に対する相談】
☎098-854-1172 電話相談時間 月～金曜日 8:30～17:15
土日祝祭日 10:00～17:00
- 女性の人権ホットライン【犯罪被害及び女性のあらゆる人権に関する相談】
☎0570-070-810 月～金曜日 8:30～17:15
時間外及び土日祝祭日は留守番電話対応
- 公益財団法人おきなわ女性財団「ていえる相談室」【女性のための一般相談】
☎098-868-4010 電話相談時間 火～土曜日10:00～17:00(日、月、年末年始は除く)



■お問い合わせ先…沖縄県警察本部生活安全部人身安全対策課
☎098-862-0110 (土・日・祝日を除く9:30～18:15まで)
ホームページ <http://www.police.pref.okinawa.jp/>

